



隠岐の島

総合誌

おきのしま

9 2007
長月
September
第35号

人口と世帯数

平成19年8月1日現在
人口 16,688(-26) 人
男 7,921(-14) 人
女 8,767(-12) 人
世帯数 7,390(-6) 世帯
※括弧内は前月比

国境越え届いた 隠岐の風

CONTENTS

- まちのできごと 4
- まちの施策・行財政改革 6
- まなびのひろば・としょかん 8
- 福祉 10
- 公民館コーナー 12
- お知らせ・行事予定表・広告 13



隠岐の島町ホームページ
代表メールアドレス

<http://www.town.okinoshima.shimane.jp/>
jouhou@town.okinoshima.shimane.jp



国境越え届いた 隠岐の風

人と人とが結ぶ平和のきずな

今年6月28日から7月5日まで、ロシア沿海地方州都のウラジオストクで開催された「ウラジオストク・ビエンナーレ（アジア太平洋地域における芸術文化の祭典）」のイベントに隠岐から4名の方が参加、隠岐や日本の伝統文化を紹介することにより、様々な文化交流を行い、大きな手応えを得て帰国しました。

ウラジオストク・ビエンナーレ



ピエンナーレ開会式でロシアのバンドと共演！

51番小学校の子供たちと

隠岐のメンバーがウラジオストクの新聞1面に大きく取り上げられました！



15000人を前に隠岐民謡を披露

立派な折鶴ができました

お茶席は大人気！和菓子も好評でした

日本、島根の文化を紹介する島根館

隠岐の子供たちの書を展示

明治38年6月、日露戦争の日本海海戦で犠牲になったロシア兵の遺体が西郷沖に流れ着きました。敵国兵の遺体にも関わらず、それを西郷の漁師が手厚く葬り、自分たちでお金を出し合って墓をつくりました。その墓は、町民によって、現在に至るまで供養が続けられています。

このことを伝え、次の世代へとつなげていきたいと、今年6月、隠岐から4名の方がロシアに渡りました。メンバーは、橋本貴美子さん（加茂在住）、毛利寿人さん（西町在住）、広江政仁さん（東郷在住）、それに西ノ島町の佐倉真喜子さんで、6月28日から7月2日にかけてウラジオストクで開催された芸術の祭典「第5回ウラジオストク・ビエンナーレ」に参加、隠岐の音楽、日本の伝統文化等を紹介し交流を深めました。

そもそもきっかけは、2年前に広江さんが自主制作した1枚のCDから。隠岐民謡をより幅広い年齢層の人に聴いてもらおうとロック風に編曲・演奏した作品です。これが、2年前に開催された前回のビエンナーレの会場で流され、ロシアの人たちに大変好評であったことから、今回の参加となりました。

そして迎えた7月1日、ビエンナーレ野外ライブのオープニングを飾ったのは、隠岐

のメンバーによるステージでした。独自にアレンジした「しげさ節」、「キンニヤモニヤ」、そして広江さんの自作曲「隠岐の風（当町の夕方5時の時報の音楽としてお馴染みの曲）」を演奏。広江さんのギターと毛利さんの三味線が織り成すサウンドに、会場を埋め尽くす約1万5千人の人達は酔いれました。また、「しげさ節」と「キンニヤモニヤ」では、橋本さんと佐倉さんが軽快な踊りを披露、会場は大いに盛り上がり、アンコールの声援も飛び交いました。

今回の訪問では音楽だけでなく、日本の多種多様な伝統文化を伝えようと、茶道、書道、折り紙等を通じた交流や現地の日本語学校への訪問も行われました。これらの交流を通し、ロシアの人たちの日本文化に対する関心の深さを強く感じたそうです。

「世界の平和は人と人との関係に行き着き、個人のレベルで相手を理解することが第1歩となる」という考え方で、国民間の相互理解を図るために文化交流を行っている「ウラジオストク・ビエンナーレ」。西郷のロシア兵墓地のエピソードは、そのままこの行事の精神にあてはまるのではないのでしょうか。今回の訪問を契機に、これからも、たくさんの方々の民間交流が生まれることを願って止みません。

「心から（スバシーバ）」 橋本貴美子

訪日から1ヶ月余、国・風土・言葉・宗教・思想などあらゆる違いを認め合った上での「相互理解」は決して難問ではないことを実感させてもらった旅でした。ロシア滞在8日間を（スバシーバ）ありがとうございました！の一語のみで快適に過ごせたことがそれを物語っています。冷戦時代には考えられなかった米艦隊の星条旗が翻り、島根県民の善意の鯉のぼりが遊泳する「平和」そのものの景色が脳裏に焼き付いています。現地では、ロシア兵墓地のエピソードを「島人の祈り」と題したCDとともに報告。隠岐の先人の人間愛を誇りに、意味ある交流が果たせたことを感謝しています。

最後に、訪日に際して御支援下さった方々に、厚く御礼申し上げます。

「素晴らしい音楽交流」 広江政仁

今回の旅では、普段のバンド活動では経験できない沢山の思い出が生まれました。楽屋で行ったロシアのバンドとの練習では、メンバーと意気投合！即興で一緒にステージで演奏したのが印象的でした。

「しげさ節」、「隠岐の風」、「キンニヤモニヤ」等、珍しい踊りと演奏に報道関係の人達からも注目されたようです。

大舞台「革命広場」での野外ライブでは、今までにない大勢の人（1万5千人）の前の演奏に興奮しました。そして、大歓声でアンコールの声も！

言葉は違っても気持ちひとつになった今回の海外での演奏で、改めて音楽の素晴らしさを実感しました。

「良き出会いに感謝」 毛利寿人

ロシアに着いたその日から、ロシアの方々の温かき、親切的な雰囲気は驚きました。言葉は全然わかりませんが、日本語を少し話せるボランティアの学生さんたちを紹介し、色々なふれあいができ、思い出が沢山できました。ウラジオストクの人と一緒にビエンナーレの野外ステージで、オープニングを飾らせていただき、音楽に国境はないということを実感しました。

本当に良い国、良い人のいるところです。または是非行ってみたいと思います。

「友情が生まれた瞬間」



島根県文化国際課 国際交流員 コトリアワフ クセニヤさん（通訳等で参加）

今回はじめてビエンナーレに参加して、ウラジオストクには日本と日本文化に興味を持って、積極的に交流したい市民がこんなに多くいるとは、ウラジオストク市民の私も正直に驚きました。言葉の壁があっても、国籍が違って、心と心が通じ合い、音楽や舞踊などで結ばれ、友情が生まれたことを目撃しました。島根の皆さんは島根の伝統的な文化を紹介しにウラジオストクへ行くためにどれだけ頑張っていたのか、ずっと分かっているから、さらに感動しています。

まちな できごと

トピックス in 隠岐の島町

7月22日 地区民悲願の道路
武良道路が開通しました！



中村小・中学生のパレードで賑やかに通り初め



『餅投げの儀』には多くの人が詰め掛けました

7月22日(日)、県道中村津戸港線中村工区の竣工を記念し、武良道路竣工式と夏のゲンキ市が開催されました。中村津戸港線のうち、中村地区から原田地区までの間は、島後の北部と市街地を結ぶ生活・観光面で重要な路線ですが、今までは、道幅が狭くカーブの多い道路であったため、安全で円滑な通行のできる道路の整備が強く望まれていました。

平成12年度に念願の『新武良トンネル』が完成した後、島根県は平成13年度から中村工区の道路整備に着手し、順次供用を開始してきました。

そして、今回『秋原トンネル』、『鮎

返しトンネル』を含むバイパス区間1.6kmが完成し、全区間の開通となりました。

午前中の竣工式では、神事後、テープカット、くす玉割に続いて、関係者と中村小・中学校の児童・生徒による通り初めが賑やかに行われました。続いて行われた祝賀会には、西村神楽が披露され、彩を添えました。

午後の部「夏のゲンキ市」では、たくさんのお餅をまく『餅投げの儀』から始まり、『うまい門横丁』や『パリの風むらコレなにコレ喉自慢大会』など、多彩なイベントが企画され、会場の中村海水浴場を埋めつくすほど大勢の来場客が訪れました。



会場を和ませた親子デュエット

中でも、飛び入りを含め十数組の出場があったのだと自慢大会では、笑いあり、感動ありの元気なパフォーマンスに会場は大いに盛り上がりました。

長年待ち望んだ道路の開通に、まさに「武良」をあげて取り組んだ1日。中村地区の底力、一体感を見ることができました。

7月23日 地域の活性化に向けて
NPO研修会を開催

7月23日(月)、隠岐の島町ふれあいセンターでNPO研修会が開催されました。

これは、NPOやボランティア活動等に対する理解を深めるために開催さ



7月23日のNPO研修会の様子

れたもので、より効果的な地域づくりに繋がることを目的としています。

また、6月23日には隠岐NPOセンター準備会が設立され、一年後のNPO法人化を目指した取組みが行われるなど、地域の活性化に向けた活動が徐々に増えつつあるようです。

NPOやボランティア団体からの支援により取組みが一層強化され、地域課題の解決、また地域の活性化に繋がること期待されます。

7月28日 恒例海幸まつりで夏本番

7月28日(土)、奥津戸海幸の浜海水浴場で、恒例の海幸まつりが行われました。



海幸まつりとともに夏本番が始まります

当日午前中から水中宝探しや地引き網、焼きそばやかき氷の屋台、シーカヤック体験などの催しがありました。地引き網でとれた魚はその場でバーベキューとして振舞われ、訪れた人たちはとれたての魚の味を堪能しました。

8月4日 南国ムードで演出
夏まつりは大盛況！

8月4日(土)の夜、毎年恒例の夏まつりが西郷港付近の商店街で行われ、大勢の人出でにぎわいました。

歩行者天国となった道路の両側には、数多くの屋台、ゲームコーナーなどが並び、特設舞台では、民謡をはじめ様々



客席からの飛び入りもあり、大いに盛り上がりました

な催し物が行われました。中でも、横浜から来島したタヒチアンダンスのグループによる舞台が始まると、その見事な踊りに、会場を埋め尽くした来場者から大きな拍手が送られました。

このタヒチアンダンス、シェイプアップや運動不足解消に最適とのこと。最近流行の「ビリーズ・ブート・キャンプ」はきつ過ぎて…という方、始めてみてはいかがでしょうか。

8月15日 真夏の成人式
人生の節目を祝う

平成19年度成人式が8月15日(水)、隠岐島文化会館で開催されました。隠岐の島町として行われる3度目の成人



これからの活躍に期待します！

式となる今回は新成人229人のうち159人が出席し、大人としての自覚を新たにしました。

式典では新成人代表の岩佐由香里さんが「今日集まった私たちは、島で頑張っている者、島を離れた新たな場所でも人生を歩んでいく者、それぞれ人生は違いますが、ふる里隠岐を誇りに思い、父や母、地域社会の皆様の期待にお応えできますよう、一生懸命努力して参ります」と決意の言葉を述べました。

式典後は記念写真の撮影、続いて交流会が行われ、新成人たちは互いに近況を報告しあったり写真を撮りあったりして、久しぶりに再会した友達と旧交を温めていました。



代表謝辞を述べた岩佐さん

まちの 第3回 施策

産業の振興について

農林水産課長 中前 千之

水産振興室長 井川 善寿

産業の振興につきましては、公共事業依存型の産業構造から脱して、第一次産業を振興することが課題となっております。基幹産業である農林水産業の活性化は不可欠です。

◆農業施策について

本町の農業施策につきましては、隠岐圏域での実情をふまえた目標を定め、「担い手育成」・「地産地消」・「隠岐こだわり米」の3つを重点プロジェクトとする「新農業・農村活性化プラン」に基づき活動を展開しています。

まず「担い手育成」についてです。

いま町では、農業従事者の高齢化（高齢者率61%）で担い手不在地域の発生も心配される厳しい状況を迎えています。



すが、この状況は見方を変えれば、意欲のある農業経営体にとっては規模拡大の絶好の機会となっております。意欲のある担い手や企業経営体、さらに集落営農組織の育成確保を図り、農地と農村地域の生産・生活環境の維持保全に取り組んでいます。

「地産地消」では、島内自給率の向上や農業者が安心して生産できる体制の構築に取り組み、「隠岐こだわり米」では、低迷する生産者米価や農家経営の安定化をめざし、藻塩を利用した藻塩米のブランド化とハゲ干し米の生産拡大に取り組んでいます。

また農薬や品質管理等、安心して消費できる農産物の生産・供給体制づくりに取り組んでいます。

◆林業施策について

本町の林業施策につきましては、「隠岐（しま）の木の利用拡大」「隠岐（しま）の木の生産団地化」「原木しいたけの生産振興と販売促進」の重点プロジェクトを基本として活動を展開しています。

「隠岐（しま）の木の利用拡大」では、6,800haの豊富な森林資源を背景とした持続可能な林業経営の確立、木材の地産地消の促進、特産のマツの製材品の島外出荷等、木材の販路拡大に向けた取り組みを強化しています。また、ここ数年国内産材の需要が拡大傾向にあり、島外移出にも積極的に取り組んでいます。その他「木質バイオマス」等、新産業創出での雇用の確保に向けて積極的に取り組んでいます。

「隠岐（しま）の木の生産団地化」

では、森林が持つ公益的機能を維持するため、間伐等適正な森林施業の実施や、齢級ごとに木材生産の団地化を進め、加工分野への原木供給を安定的・継続的に行う体制づくりに取り組んでいます。また、今年度から森林所有者の自主的な整備が進まない森林において、公的機関が主体となって森林整備手法の構築に向けた取り組みを支援する未整備森林の解消と森林吸収源対策が始まりました。詳細は、隠岐支庁林業部・隠岐島後森林組合・役場農林水産課にお問い合わせください。

「原木しいたけの生産振興と販売促進」では、造成してきたクヌギ資源を活用し、シイタケの生産の振興に取り組んでいます。

◆水産業の振興について

本町の水産業を取り巻く環境は、就業者の減少及び高齢化、水産資源の減少に加え、最近の燃料費の高騰などで大変厳しい状況となっております。

町では平成18年3月に「隠岐の島町水産振興計画」を策定し、販路の拡大による地場産業の振興、観光資源と連携した産業の育成により、地域における就業機会の増大を図り、また消費者のニーズに応える「安心・安全」な水産物の安定供給ができる魅力ある「元気な漁村」を創っていくことを目指しています。

・水産加工業の取り組み

町では古くから水産業を中心とした産業振興を推進してきているところであり、これからも町の基幹産業であり

続けると考えています。しかし、魚介類を生鮮品として島外に出荷してきたことが、島内での加工業が進まなかった原因の一つであり、今後は魚介類の付加価値を高めるための加工品の開発を進めていくことが水産業の振興にとって必要です。

現在、隠岐の島町沿岸で獲れるアゴ、アジ、ワカメ、バイ貝などを町内で加工して島外へ出荷する新たな事業展開の動きが出てきていますが、新商品の開発、流通や販路拡大が課題となっております。これらに対して町としても積極的に支援していきます。

・水産資源の維持管理と利用

水産資源は豊富といいながらも漁獲量は年々減少傾向にあります。隠岐の島町ではタイの稚魚やアワビの稚貝の放流を毎年実施して資源の確保増大に努めています。

また隠岐島の周辺の磯根資源を守り有効活用するために、魚介類が生息しやすい環境を作る魚礁の設置など、資源の増殖を促すとともにイワガキやワカメの種苗生産に取り組んでいます。これらを漁業者に提供することで若年層から高齢者まで従事できる漁業を促進しながら、本町周辺の磯根を活かした漁業活動を推進していきます。

以上、農林水産業の主要施策をご紹介しましたが、その実行につきましては農林水産業の置かれている現状から大変な困難があります。それぞれの進捗状況を確認しながら、活力みなぎる「農山漁村」の実現に向けた取り組みを強化して参りたいと考えています。

連載 行財 政改革

第5回 グリーンカーテンで快適省エネ

最近テレビや新聞でも頻繁に取り上げられている「グリーンカーテン」をご存知でしょうか？今、「グリーンカーテン」は、効果的な省エネ方法として注目されています。

グリーンカーテンとは？

ゴーヤなどのつる性植物を窓の外に這わせることで夏の日差しを和らげ、室温の上昇を抑える自然のカーテンです。植物に日があたると、葉っぱからの蒸散作用により周辺の温度が下がり、涼しい風が室内に流れ込みます。しかも、日差しがきついでその効果を発揮するのです。

1. 冷房によるエネルギーの使用量を減らす省エネルギー効果

2. コンクリートや建物に熱を蓄積させないヒートアイランド現象の緩和

3. 植物の光合成により二酸化炭素が吸収される効果

4. 騒音の低減や空気浄化

といった効果が確認されています。また、植物を育てることで、自然に親しみながら緑のもたらす涼しさを体感でき、素敵なグリーンインテリアとしても楽しめます。



役場本庁正面のグリーンカーテン

隠岐の島町でも、「グリーンカーテン」の省エネ効果に期待し、ゴーヤのカーテンづくりに取り組んでいます。

職員有志による苗づくりからスタートし、仕事が終わってから、雑草とゴロ石だらけだった花壇を少しずつ耕し、住民のみなさんからの肥料の提供や、苗や網も分けて頂いたりしながら、役場本庁舎をはじめとして公共施設（五箇支所・隠岐島文化会館・五箇生涯学習センター・各保育所）へ苗を配付し、「グリーンカーテン」の輪は少しずつ広がっています。冷房効果のアップにより、電気料の節減や保育所園児たちが涼しく過ごすことにつながればと、大いに期待しているところです。

支柱となる竹の切り出しなどの苦勞もありましたが、たくさんの方の好意によってゴーヤはすくすくと育ち、立派な「グリーンカーテン」となっています。ご家庭でもぜひおすすすめしたい「グリーンカーテン」。自然の恵みに感謝しながら、厳しい残暑も快適に乗り切りましょう！

ストップ！ 不法投棄

法律により廃棄物（ごみ等）をみだりに捨てることは禁じられています。不法投棄は、私たちの身近な生活や自然環境にも悪影響を及ぼす重大な犯罪です。

公共、個人の土地を問わず、不法投棄を行うと厳罰に処せられます。また、処理を委託した業者や個人にも責任があります。

罰則：5年以下の懲役、1千万円（法人は1億円）以下の罰金



ごみの不法投棄は犯罪です！

ごみはルールを守って 決められた集積所に！

ごみ集積所を管理される方々から「ごみの出し方が悪い」、「地区外の人や、ごみを集積所に出している」といった苦情が寄せられています。

ごみ集積所は、各地区によって管理されています。ルールを無視した出し方をしたり、地区外の方がごみを出したりすると管理上問題が生じますので、必ず決められた「ごみ集積所」にルールを守って出してください。

ごみの出し方については、世帯ごとに配布した「家庭ごみの分け方・出し方」及び「ごみ分別収集カレンダー」でご確認ください。

- 捨てるよりごみを減らす工夫を！
- 使い捨て商品なるべく買わない
- 使えるものは修理して長持ちさせる
- 過剰包装は断る
- 買い物を断る

不法投棄を発見したら、役場環境課まで通報してください。「少しくらいなら」「分別が面倒だから」「処理費用が惜しい」と軽い気持ちで捨てられたごみで迷惑をしています。悪質な場合は、警察に連絡し調査のうえ上記罰則により処分されます。

隠岐の島町ふるさと あったかスクラム

IN中村海水浴場海遊び



7月23日晴天。総勢21名の子どもたちが、サポーター18名の方々と少し冷たい海へ飛び込みました。子どもたちは元気いっぱい、手こぎボートに乗ったり、飛び込み台からジャンプしたりと、海遊びを満喫しました。昼食のカレーでは、鍋の前に長蛇の列が出来るほど。おなかをすかせた子どもたち、サポーターの方々と楽しい昼食会となりました。

午後からはスイカ割りを満喫、友達の的確なかけ声のおかげで、全員がスイカにヒットさせることが出来ました。子どもたちは1日中笑顔で、次の活動への期待が高まりました。

この事業は、隠岐の島町における特別な支援が必要な子どもたちの、自然体験・社会体験・生活体験・農業体験などの様々な地域体験活動を豊かにするための体制づくりを推進し、自立や社会参加の促進を目指しています。また、活動を支える指導者やサポーターの養成を図ることを目的として2年間県の委託事業として実施してきました。その委託事業は終わりましたがその意義を踏まえ、教育委員会と公民館を中心に今年度も実施しています。また、サポーターとして参加していただく方も募集していますので、今後の活動に是非ご参加ください。



まなびのひろば

隠岐の島町教育委員会
TEL 08512-2-2006
Mail okidogo@mx.miracle.ne.jp

第17回 町の元気印

なだまさすけ
灘 昌助さん (津戸在住)



今回の元気印は津戸の郷土史家、灘 昌助さんです。灘さんは大正14年生まれ82才。今でも現役の漁師で、その腕前はカナ釣り名人といわれるほど。その灘さんがライフワークとして取り組んでいるのが、津戸地区の郷土史を作ること。きっかけは「昭和49年に津戸小学校（廃校）開校100周年記念行事が開催された際、開校時からの貴重な資料が数多く集められました。私にとっては目を見張るような、当時を物語る資料の数々にふれ、このことが津戸の古い歴史に関心を持つきっかけになりました。」とのこと。隠岐騒動に津戸村から参加した人物の経歴や行動、幕末当時の社会情勢、幕府や松江藩の動きなど詳細にまとめ、公民館の歴史講座の講師として成果の発表も行っています。また、第2次世界大戦時に中国戦線に出兵し、ソ連の収容所で2年余り強制労働をさせられた経歴の持ち主であり、その当時の日記をもとに自分史も執筆中です。

今後の目標については「まだ、入り口に立ったばかり。できるだけ多くのことを調べ、後世の人にわかりやすい形で残しておきたいです。」と語ってくれました。ほっておいたら失われてしまう郷土の歴史を残しておくことは、大変意義のあること。これからも元気で頑張れ、灘さん!

～しまのたからもの～ Vol.1

隠岐の島町には平成19年7月現在で国・県・町指定を合わせて72件もの文化財があります。このコーナーではその貴重な文化財を紹介していきます。

今回は『高尾暖地性潤葉樹林』をご紹介します。
昭和3年に国の天然記念物に指定され、指定地は中村川の上流にある小敷原山西側小峰の東北斜面約13ヘクタールに広がります。隠岐の島町における暖地性常緑広葉樹の代表的原始林であり、ラン類、羊菌（シダ等）類、地衣（コケ等）類等の着性植物の豊富さ、同属の寒暖両分子の植物の同居などが特色です。



としょがん

隠岐の島町立図書館

電話 08512-2-2341
FAX 08512-2-9198
メール s-tosho@mx.miracle.ne.jp

●開館時間 10時～18時
●休館日 (月曜日・第3日曜日・祝日)
※祝日が月曜、第3日曜と重なった場合は翌日も休館

郷土資料の収集にご協力ください

隠岐の島町図書館では郷土資料の収集に努めています。『隠岐公論』の寄贈があったので地元新聞展を開催したところ、同様の資料をお持ちの方が、『隠岐タイムス』を寄贈してくださいました。

ご家庭に眠っている資料がありましたら、図書館に寄贈をお願いします。

.....郷土資料となるもの.....

- 郷土に関する歴史及び郷土の人物に関するもの
- 地誌 (地名・絵画・地図・史跡名勝・紀行・写真等)
- 伝説・民話・方言・習慣・年中行事等に関するもの
- 郷土出身者及び郷土にゆかりのある人の著した資料等
- 郷土で発行された資料等 (古文書類・地方行政資料・雑誌・グラフなど)

3万年の里帰り 隠岐産黒曜石展

島根県埋蔵文化財調査センターにご協力いただき、9月1日より図書館展示コーナーにおきまして、県内出土の隠岐産黒曜石の石器や、石器製作跡宮尾遺跡(神米)の出土品などの展示をおこないますので、ぜひご覧ください。

また、9月30日午後1時半からは図書館研修室において「隠岐の黒曜石の世界」と題し、展示解説も予定しておりますので、ご参加ください。

横地治男文庫お披露目しました

西郷町名誉町民横地治男氏に寄贈していただいた本の整理ができ、8月22日にお披露目をしました。

これらの資料も他の資料と同じように借りることができますのでご利用ください。

相撲・武道・書道・歴史・経済・民俗・芸術・文学の分野があります。

【施設概要】
郷土館は、「旧周吉外三郡役所庁舎」という名称で昭和45年に県の有形文化財に指定されています。明治18年に郡役所庁舎(現隠岐支庁)として建てられた後、昭和43年に県から譲渡を受け、郡地区に移築されました。造りは木造2階建・入母屋造・瓦葺きで、明治初期の洋風建築様式を伝える県内でも希有の建物です。

●お問い合わせ先
隠岐の島町教育委員会
生涯学習課文化振興係 電話 212126



隠岐郷土館は、屋根の全面葺替・外壁塗装などの保存修理工事を完了しました。純白に衣替えした郷土館をご覧ください。

隠岐郷土館の保存修理工事が終わりました

社会奉仕活動 紹介します

隠岐西郷ロータリークラブ

7月24日早朝、隠岐西郷ロータリークラブ(会長 吉岡 克一氏)の皆さん18名が、社会奉仕活動(環境美化)の一環として中条デイサービス前の国道沿いで草刈を実施されました。今まで、雑草に囲まれていた「芙蓉」も姿をみせ、花が咲くのが楽しみです。
ロータリークラブは、この他にも隠岐の島町屋内プール裏の草刈も実施しています。当日活動された皆さん、お疲れ様でした。



「ほっ」と一息つきませんか?

「子育てサロン」やっています

無理なく 気軽に 楽しく 誰でも 自由に
を基本に開催しています。

参加者で次回の内容を決めています。
申し込みの連絡も不要です。
まずは、気軽に遊びに来て下さい。
サロンの様子は、隠岐の島町社協のHPでご覧頂けます。

■ URL <http://www.oki-fukushi.net> (トップページ ⇒ 隠岐の島子育てネット ⇒ お知らせ)

■ 開設日

9月19日(水)	【開設時間】 午前9時30分～11時30分
10月17日(水)	
11月21日(水)	【開設場所】 隠岐の島町社会福祉センター (中条デイサービス横)
12月19日(水)	
1月16日(水)	【参加料】 300円(親子あわせて)
2月20日(水)	
3月19日(水)	

原田	港町	栄町	有木	城北	下西	原田	原田	西田	西田	城北	都万	東郷	東郷	下西	有木
前川	川上	大藤	岸道	高梨	中野	岡島	佐木	谷村	池田	中谷	岩根	佐木	山本	億本	新屋
清美	美枝	克彦	忠由	ますみ	金重	英夫	裕一	美都子	隆二	清一郎	平田	和子	ミホ	正彦	屋様
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

■ 見舞御礼(金一封)

見舞返しや香典返しとして次の方々より多額のご寄付をいただきました。紙上にて厚くお礼申し上げます。お寄せいただいた浄財は本町の福祉向上のために、有効に活用させていただきます。
〔平成19年8月20日までの受付分〕

善意の花のコーナー

境港市	都万	港町	加茂	有木	上西	西田	中野	下西	原田
黒見	新松	根本	橋本	村上	長谷川	池田	野津	塚本	長田
ミユキ	孝	忠	賢	初	和道	康正	恭正	正男	和茂
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

悪質商法

皆さんご存知ですか?
ここ数年、町内でも不正請求のハガキが届いたり、振り込め詐欺の電話がかかってきています。悪質商法の被害にあわない七原則を今一度確認してみませんか?
① 知らないときは、きっぱり断る
② すぐに契約や支払いをしない
③ 強引な勧誘や契約は特に注意する
④ 見知らぬ人からの誘い(来訪、電話、路上でのよびこめ)には応じない
⑤ 必要なものか、もう一度冷静に考える
⑥ 「うまい話には裏がある」ことを忘れない
⑦ 迷ったり、困ったら、まず相談!
...ひとりで悩まずに、社協にご相談下さい。
2-0685 (村上)

おてつだいネットワークいろは 協力会員大募集

旧町村単位で活動を続けてきた『住民参加型在宅福祉サービス』団体は、19年度よりいろはとして再出発しました。

「いろは」…ご存知ですか??

町内在住で、希望するサービスを担う家族や親族のいない高齢者世帯、及び、障がい者世帯の方を対象に下記のサービスを協力会員が提供しています。

サービス内容

1. 住居の簡単な掃除
2. 外掃除(草刈、草取、お住まいの家の周り)
3. 畑のあらおこし(家庭菜園程度の畑)
4. ゴミだし
5. 買物
6. 話し相手
7. その他(協力会員ができること)

入会金・年会費

- 入会金 1,000円
- 年会費 1,000円

活動料

- 1時間 600円・30分 300円
- 活動時間に応じてお支払いします(交通費含む)

あなたの少しの時間を活かしてみませんか?
喜ぶ人がいます。チョッピリ嬉しい気持ちになれます。
お電話お待ちしております!!
2-0685 担当/松林

「地域福祉権利擁護事業」の名称が

日常生活自立支援事業 に変わりました。

にちじょうせいかつじりつしえんじぎょう



日常生活自立支援事業ってなに??

日ごろ生活する中で、様々な不安のある方に定期的な訪問を通して、福祉サービスの情報提供や生活相談等を行います。
また、計画的に生活費を使う為のお手伝いや、重要書類の預かりサービスなども行います。

利用できる方

自分ひとりで生活をする事が心配な方や、お金の管理などに不安がある方などが利用できます。
障がいのある方や、介護認定を受けている方に限られたものではありません。

どういうふうにお手伝ってくれるの??

専門員が本人と相談しながら、月の訪問回数やお手伝いをする内容を決めます。
その計画にそって、生活支援員が決められたお手伝いを行います。
また、生活の中で、不安な事や困っている事などの相談にもなります。

この事業のお手伝いをしてくれる方を募集します

「生活支援員研修会」を受講後、生活支援員としての活動を行います。
詳しくはお問い合わせ下さい。

この事業に関する問い合わせ先

専用電話 **2-6377** 担当/池田

公民館 コーナー

五箇公民館

『中国料理教室』を開きました 『生命を守る防災学習事業』

第4回幸齢者ふるさと学園事業で
8月8日(水)に「中国料理教室」
を開催しました。

講師に国際交流員の曹建紅さんをお招きして「北京風冷麺」と「茄子とトマトの唐辛子炒め」に挑戦しました。曹さんから作り方についてひと通り説明を受けたあと、四つのグループに分かれて調理を行いました。

調理を始めて数分後には、生姜とテンメンジャンを炒めた美味しそうな香りが部屋中に立ち込め、間もなくヘルシーで栄養豊かな「北京風冷麺」ができあがりました。

続いて曹さんの中国紹介のお話を兼ねた試食会になり、参加者の皆さんは自分たちの作った料理に舌鼓を打ちながら、中国の現状や文化の違いに感心されていました。



中国の今をわかりやすく紹介

見事な出来栄えに大満足!

曹さんから作り方の秘訣を伝授!

西郷公民館

絵手紙講座を開催しました

西郷公民館では、昨年に引き続き、6月から7月にかけて絵手紙講座を開催しました。



皆さん熱心に挑戦しています

今回の絵手紙講座は、最近の絵手紙ブームの影響を受けてか受講生が増え28名もの参加がありました。講師には吉田美貴子さんをお招きし、2日間、皆さん熱心に絵手紙の制作に取組みました。

『絵手紙』とは手紙に簡単な絵を添えたもので、相手のことを思いながら、自分が感じたことを感じたままに思いをこめて描くものです。絵によって



季節感が伺えます

季節や情景・出来事を感じ、短い言葉で相手に自分の気持ちを伝えれば、手紙をもらった人もきっと心が和むことでしょう。
インターネットや携帯電話で簡単にメールを送ることが出来る今だからこそ、手づくりの絵手紙に挑戦してみませんか。

島根県立短期大学
公開講座のお知らせ

日時 9月28日(金)
13:00 ~ 14:15

講座名 「日常生活における魅力的な自己表現」

講師 落合のり子氏

場所 隠岐島文化会館

いつで隠岐 お知らせ コーナー

「島根はびびいこーでいねーたー」を募集します

しまね縁結びボランティア協議会(事務局：島根県)では、結婚を望む独身男女が出会うきっかけづくりにはボランティアで取り組んでいただける個人・団体を「島根はびびいこーでいねーたー」として募集します。

■活動内容

・独身男女やその親からの相談に応じ結婚を望む男女が出会うきっかけづくりを行う
・年数回開催予定の情報交換会に出席する

■応募要件

県内にお住まいまたは県内の企業にお勤めの方で、縁結び活動ができる方
※これまでの結婚相談の実績や、結婚を

望む男女の情報の有無は問いません
※営利を目的とした活動はできません
※活動に要する費用の支給はありません
■募集期間
8月1日(水)～9月28日(金)

※「しまね縁結びボランティア協議会」(事務局：島根県)は、地域社会全体で結婚を望む独身男女を応援することを目的とした団体です。

詳しくは、島根県少子化対策推進室のホームページをご覧ください。電話0852・22・5302 までお問い合わせください。

平成19年度隠岐地区総合防災訓練が実施されます

9月9日(日)、隠岐地区総合防災訓練実行委員会主催の「平成19年度隠岐地区総合防災訓練」が実施されます。当日は、防災関係機関65団体が津波災害を想定し、本土からの応援隊による緊急輸送・応急対策訓練や住民参加による避難訓練等、数多くの訓練を実施します。

また、訓練終了後、防災の専門家による防災講演会を行います。多くの方のご参加をお願いします。

期日 9月9日(日)
訓練 時間 8時45分～12時10分
会場 旧隠岐空港
講演会 時間 13時～14時20分
会場 隠岐島文化会館

会場周辺は駐車台数に限りがありますので、できるだけ乗りあわせでお越し下さい。
問合せ先 役場総務課消防防災係
電話 2・2111

島根県小児救急電話相談「#8000」について

「#8000」は、休日・夜間の急な子供の病気にどう対処したらよいか、病院の診療を受けたほうがいいのか迷ったときなどに電話で相談ができるサービスです。

島根県内のどこからでも、短縮電話番号「#8000」をプッシュすると、島根県が委託した民間の事業者の相談窓口へ転送され、保健師・看護師及び小児科医師などから症状に応じた適切な対処の仕方や受診する病院等のアドバイスが受けられます。

電話相談開始日
平成19年9月1日(土)



赤十字社資のお礼と報告

5月に実施しました「日本赤十字運動」に、4,554世帯から3,450,600円の社資をお寄せいただきました。町民の皆様の善意に厚くお礼申し上げます。
なお、この社資は日本赤十字社島根県支部へ送らせていただきました。

お問い合わせ先
隠岐の島町役場 福祉課 地域福祉係
電話 2-8561

「#8000」で通話できない時

こちらにダイヤルして下さい
03・3478・1060
*ダイヤル回線及び一部のIP電話等をご利用の場合、転送サービスが利用できません。

利用できる時間帯

平日 19時～23時
土日祝日(12月29日～1月3日含む) 9時～23時

注意事項

①通話料は利用者の負担となります(東京都内までの通話となります)
②ご相談内容は確認のため録音させていただきます。ご了承ください。

軽食・喫茶 **ライトハウス**
 隠岐空港 チャンポン・ラーメンが好評です！

営業時間 AM9:00~PM7:00
 (オーダーストップPM7:00)

第1・第3月曜日はドリンクのみ営業
 (但し、祝日の場合は普通通り営業し、
 火曜日がドリンクのみの営業)

TEL 2-7001
 岬町 隠岐空港ターミナルビル内

★ 空港からの眺めも素敵ですよ ★

隠岐の島で、FOMAエリアがさらに拡大！海上もしっかり充実！

犬来周辺・釜周辺・那久周辺・三度周辺エリア拡大！
 飯田周辺・東郷周辺・東町周辺品質向上！

※サービスエリア内であっても、一部電波の届かない場所ではご利用頂けない
 場合があります。詳しくは店頭スタッフまでお問い合わせ下さい。

0120-075445 営業時間/午前10時~午後7時
 定休日/火曜日

ドコモショップ 隠岐店
 〒685-0015 隠岐の島町港町塩口24-9
 NTT西日本隠岐ビル1階

●中国電力(株) 隠岐営業所 ●島根県隠岐合同庁舎

a07-S0035 **2006年携帯電話契約純増 No.1**

携帯の調子が悪い
 料金か思ったより高い
 その他携帯電話でわからない事など

お気軽に **auプロスタッフ**に
 ご相談ください!!

au端末の修理など、アフターサービスができるのは当店だけ！

au ショップ隠岐 隠岐の島町原田1501-4
 お問い合わせは **2-0220**

お食事・遊覧船 中村海水浴場前
さざえ村
TEL 4-0611

お食事メニュー
 ・今が旬のイワガキ
 ・さざえ丼
 ・さざえカレー
 ・さざえのつぼ焼きなど

営業時間 **11:00~15:00**くらいまで
 定休日 シーズン中は休みなし

光と風を取り入れ、ゆったりとした保育室で
 一人ひとりを大切にしたい保育をします。

園児募集 (予約受付中) 電話 **2-0129**

新園舎オープン
(平成20年4月1日) 隠岐の島町下西吉賀下
隠岐共生学園第二保育所

広告掲載は随時募集しています。町外7,000円、町内6,000円(1回1枠)年間契約なら15%割引。掲載希望月の5日×切。
 広告掲載をご希望の方は、隠岐の島町役場総務課広報広聴係(2-2111)までご連絡ください。

隠岐の島町行事予定 9月

ピックアップ

島根県立隠岐水産高等学校創立百周年記念祝賀奉納 第13回隠岐古典相撲大会



隠岐水産高等学校創立百周年を記念して、第13回隠岐古典相撲大会が行われます。夜を徹して250番余りの取組が行われる島の一大イベントです。

9月15日(土)~9月16日(日)
 会場：隠岐水産高等学校 特設土俵

隠岐古典相撲とは・・・
 神社の遷宮やトンネル完工など島をあげての慶事を祝うために行われ、役力士の勝者には土俵の四隅に建てた柱が与えられることから「柱相撲」とも呼ばれます。同じ力士が2番連続して取り組みを行い、先に勝った方が2番目は相手に勝ちを譲り、必ず引き分けにすることから「人情相撲」とも呼ばれています。大会を開催する地元である“座元”と、これに対戦する近隣地域の“寄方”に分かれて地域同士の熱い戦いが繰り広げられます。

各種相談窓口 お気軽にご相談ください!

- 生活保護相談・母子相談
 隠岐の島町福祉事務所
 TEL 2-8561 平日8:30~17:00
- 児童相談
 隠岐の島町子育て支援室
 TEL 2-8577 平日8:30~17:00
- 保健所相談窓口
 隠岐保健所 TEL 2-9701
- 島根いのちの電話
 社会福祉法人島根いのちの電話事務局
 TEL 0852-32-5985 毎日 9:00~22:00
- 警察の相談窓口電話
 被害者相談 TEL 0120-556-491
 悪質商法 TEL 0852-27-4649
 性犯罪 TEL 0120-110-267
 ストーカー TEL 0852-24-9110
- 隠岐法律相談センター予約受付
 TEL 0852-21-3450
 ※前日17:00までに予約が0件の場合は開催しませんのでご了承ください。

今、話題!の光触媒リフォーム

気になるお値段は・・・
 6帖のお部屋 通常40,000円 → **25,000円**(税込)
 8帖のお部屋 通常50,000円 → **35,000円**(税込)
 10帖のお部屋 通常60,000円 → **45,000円**(税込)

●タバコのヤニで黄ばんだ壁紙
 ●落書きや経年劣化で汚れた壁紙

↓
新品同様! ピカピカに生まれ変わります。

※好評につき、前月のお値段据え置きでのご提供です。
 お問い合わせは今すぐ! ACCS®アックス光触媒システム正規施工店
TEL 2-3719 朝日砕石 担当 重 栢まで
 e-mail info@asahi148.com URL http://asahi148.com
 ホームページには施工前、施工後の写真を掲載しています。

1日	土	八朔牛突き大会 14:00~(佐山牛突き場)
2日	日	第2回隠岐の島ウルトラ遊らんマラニック 5:30~(スタート:あいランドパーク)
3日	月	図書館休館日
4日	火	
5日	水	人権相談 13:00~15:00(卯敷集会所)
6日	木	
7日	金	
8日	土	
9日	日	平成19年度隠岐地区総合防災訓練 8:45~12:10(旧隠岐空港) 防災講演会 13:00~14:20(文化会館)
10日	月	図書館休館日
11日	火	
12日	水	
13日	木	年金相談 13:00~16:00(ふれあいセンター)
14日	金	年金相談 9:30~12:00(ふれあいセンター)
15日	土	第13回隠岐古典相撲大会 17:00~(隠岐水産高校特設土俵)
16日	日	第13回隠岐古典相撲大会(隠岐水産高校特設土俵) 図書館休館日
17日	月	敬老の日 図書館休館日
18日	火	図書館休館日
19日	水	隠岐の島町議会9月定例会(~10月4日まで)
20日	木	
21日	金	秋の交通安全運動(~30日まで)
22日	土	
23日	日	秋分の日
24日	月	振替休日 図書館休館日
25日	火	図書館休館日
26日	水	人権相談 10:00~12:00(浜那久集会所)
27日	木	隠岐の島町議会9月定例会一般質問
28日	金	隠岐法律相談センター 13:00~15:00(文化会館) ※要予約
29日	土	
30日	日	

精霊船送り

しゃあらぶね



亡魂帰幽の日とされる8月16日、海辺の町内各地区では精霊船が流されました。供物を満載した精霊船は、入日の彼方にあるという西方浄土へ旅立ちます。(写真は那久)



↑ 久見神楽。今年は本祭り
← 西村神楽は帰省者の多い盆に行われます

真夏の夜に響く 神楽囃子

伝統守る久見神楽・西村神楽

隠岐の神楽は、旧穂地郡に伝わる穂地神楽と旧周吉郡に伝わる周吉神楽とに分かれており、それぞれ現代に受け継がれています。

7月26日(木)には穂地神楽の一つである島後久見神楽が、8月15日(水)には周吉神楽の流れをくむ西村神楽が行われ、夜を徹して様々な舞が披露されました。

今年4月、気象庁が予報用語を改正して、新しい言葉がお目見えしました。これまで分類する言葉がなかった最高気温35℃以上の日を定義する「猛暑日」という言葉です。まさに今年の猛暑のために作られたような用語で、8月中はテレビでも「猛暑日」が連呼され、「猛暑」の模様を中継する映像が毎日のように放送されました。

隠岐でも16日には35.6℃を記録するなど平年を大きく上回る暑さとなりました。海のレジャーにはもってこいの天気ですが、大人はともかく子供たちは大喜びだったことでしょう。

猛暑の年には冷房機器や清涼飲料水、アイスなどの消費が好調になる良い影響もありますが、一方で熱中症の危険や冷房による電力需要の急増、農作物の品質低下などの悪い影響も大きくなります。ビールの消費が好調なようですが暑さにまかせて飲み過ぎ、夏が終わる頃には夏バテで痩せるどころかメタボ体質が進行したという方も多いのではないのでしょうか。やはり暑過ぎず涼し過ぎず、バランス良く程々が一番ということになります。(安)

一・月・一・話



総合誌隠岐の島9月号

(通算第35号)

編集・発行

隠岐の島町役場総務課広報広聴係

〒685-8585

島根県隠岐郡隠岐の島町城北町1番地

TEL (08512)2-2111 (代表)

FAX (08512)2-6005

表紙題字 脇田 泰造氏 (下西)